

2025年11月7日

「海外スポーツビジネス経営視察プログラム」募集要項

1. 目的

「令和6年度補正予算スポーツエンターテインメント・コンテンツ海外展開支援事業（海外展開事業加速に向けた経営人材等育成研修委託事業）」の一環として、経済産業省は、我が国トップスポーツのリーグ・クラブが海外展開を含む事業拡大を推進するにあたり、国内のトップスポーツのリーグ・クラブにて事業経営に従事する人材を対象とした、米国リーグ・クラブ・スポーツ組織・施設等の先進事例を学ぶ視察プログラムを実施いたします。

本プログラムは、経営人材の育成を通じ、リーグ・クラブの組織力・基盤強化に資することを目的とします。具体的には以下の知見獲得を想定しております。

- 米国リーグ・クラブの経営戦略・海外戦略の考え方
- データを活用したチケットングの仕組み、ホスピタリティを通じた体験価値向上モデル
- ファンエンゲージメント施策
- パートナー企業との関係構築・協業手法
- スタジアム・アリーナ等施設を活用した収益拡大の仕組み
- 社会貢献・地域連携活動の取り組み

※海外スポーツビジネスにおいて学ぶべきポイントは多くございますが、今回は、国内リーグ・クラブにご協力をいただいたニーズ調査結果をもとに、視察先・視察内容を検討した結果、米国・ロサンゼルスへの視察プログラムを計画しております。視察結果については、報告書としてとりまとめ、経済産業省ウェブサイト等で公開することで、知見を幅広く共有する予定です。

2. 対象

国内スポーツリーグ・クラブの経営層、事業経営担当者の皆様

3. 視察概要（※現時点での予定）

(1) 実施期間

2026年2月15日(日)～21日(土)（4泊7日）

※15日・21日は移動日

(2) 訪問都市

米国・ロサンゼルス

(3) 日程・視察先候補（※現時点での予定）

日程 (2026年)	視察先	属性	テーマ・視察内容
2月15日(日)	移動日		
2月16日(月)	Cosm LA	施設	● Cosmの各ゾーンを一般来場客目線で新たなエンタメ消費スタイルを視察・体験
2月17日(火)	AEG	民間企業	● スタジアム・アリーナを収益拠点として最大限活用するための戦略・運営モデル ● スポンサー価値の最大化手法（命名権、アクティベーション設計）・長期的パートナー関係の構築プロセス ● マルチクラブオーナーシップ、グローバル展開における戦略
	AXS	民間企業	● 顧客データを軸としたマーケティングプラットフォームとしてのチケット販売戦略 ● チケットを通じて「データ」「セキュリティ」「収益」を同時に最適化する手法 ● デジタルを活用した「ファンデータの統合・活用」の先進モデル・グローバル企業としての取り組み
	L.A. Live Crypto.com Arena	施設	● スタジアム・アリーナを地域経済と都市ブランドの中心に据えた「街づくり型スポーツビジネス」モデル ● 施設の稼働率と収益性を最大化するアリーナ経営の仕組み ● 試合観戦を超えた「滞在型エンターテインメント体験」を創出する工夫
2月18日(水)	LA Galaxy	サッカークラブ (男子)	● 地元・海外での露出拡大、ブランド力拡大の戦略 ● 多様なファンを巻き込み、長期的なロイヤルティを築く仕組み ● 地域企業との連携、社会貢献活動やコミュニティ活動の実績、活動評価手法
	Angel City FC	サッカークラブ (女子)	● 女性／多様性を重視した出資モデル ● 「ロサンゼルスを背負う」「包摂性・女性スポーツ支援」「エンタメ×スポーツ」等のテーマを融合させたブランディング戦略 ● 女性スポーツチームとして商業モデル・今後に向けた展望
2月19日(木)	Los Angeles Clippers	バスケットボールクラブ	● 新アリーナ Intuit Dome移転を契機にしたブランド刷新・ファン体験強化に関する戦略

			● 大都市ロサンゼルスという競争環境（例えば、リーグ内・他スポーツとの共存）でのブランド確立に向けた戦略 ● SNS・デジタルプラットフォームによるファン拡大戦略（特にアジア市場）
	LA Dodgers Dodger Stadium	野球球団 スタジアム	● 球団のグローバル展開における戦略・事例（特にアジア市場） ● チームの歴史やブランド価値を最大化しつつ、チケット・グッズ・スポンサー・デジタルを中心とした多角的収益モデル ● Dodger Stadiumでの体験価値向上施策・インバウンド施策
2月20日(金)	LA84 Foundation	財団	● コミュニティ事業の評価方法、地域貢献活動の持続的な展開、普及や広報における取り組み ● 地元住民・若者を巻き込んだ社会貢献活動の設計
2月21日(土)	移動日		

※各視察先の概要・詳細は別紙「視察候補概要」をご参照ください。

(4) 参加費（予定）

【現地集合プラン】 1名様・400,000円（不課税）（宿泊、現地移動費、旅行会社手数料が含まれます。航空券代は含まれませんのでご注意ください。）

【航空券付きプラン】 1名様・655,000円（不課税）（下記往復航空券、宿泊、現地移動費、旅行会社手数料）

- 往路 NH 006 2月15日（日）NRT 17:00 – 2月16日（月）LAX 09:50 L エコミー（翌日着）
- 復路 NH125 2月20日（金）LAX15:45 – 2月21日（土）HND 21:10 L エコミー（翌日着）
- 国際線の航空機座席クラスは団体旅行であるため、全て「エコノミークラス」での利用になります。また、団体旅行運賃でのご案内となるため、各フライトの事前の座席指定ができないことをご了承ください。（ファーストクラス・ビジネスクラス利用をご希望の方は個別にご相談ください。後日、追加料金等をご案内いたします。マイルージの利用によるアップグレードは不可です。）
- 上記の金額は、10名以上同一行動が条件の金額となっております。参加人数が9名以下になった場合は、団体料金の適用外となりますので、金額が変更となります。
- 団体航空券の取消料：出発日の50日前から取消料が発生します。
- 成田国際空港までの交通機関、東京国際空港（羽田）からの交通機関のご手配と費用負担は各自でお願いいたします。

※募集締切後、参加人数が確定いたしましたら、提携旅行会社（株式会社JTB）と事務局の間で団体旅

行契約を締結いたします。なお、本募集要項は全体のスケジュールおよび費用の目安を示すものであり、最終的な契約条件は旅行会社との契約時に確定いたします。参加費用は参加状況に応じ個別算出のうえ、募集締切後、提携旅行会社（株式会社JTB）からお申込みいただいた各団体様へのご請求とさせていただきます。

（５）事前プログラム

視察プログラム参加予定者の皆様を対象に、渡米前に視察プログラムに関する情報共有、現地でスムーズに学びが得られるよう、基本情報・事前情報となるような米国のスポーツ経営の仕組み等を学ぶ機会を、事前プログラムの形でご提供させていただきます。

- 開催時期：2026年1月23日（金）午前中（詳細な時間については確定次第参加者の皆様へご連絡させていただきます。）
- 内容：
 - 視察プログラムの事前オリエンテーション
 - 米国スポーツ経営の仕組み（講師：米国イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校応用健康科学部スポーツマネジメント領域教授 井上雄平先生）
 - スポーツホスピタリティを通じた観戦体験向上・収益拡大について（講師：STH Group Account Director Ken Hirata氏）

※両講師の詳細については、別紙「視察候補概要」をご確認ください。

- 開催方法：オンライン
視察プログラムに係る重要な情報のご共有の場となりますので、視察プログラム参加者の皆様におかれましては原則参加いただけるよう、上記日程のご調整いただけましたら幸いです。ご参加が難しい場合は、事務局へお問合せください。

4. 募集内容

（1）募集期間

2025年11月7日(金)～12月12日(金)

※社内での決裁など、期限までにご対応が難しい場合は、遠慮なく事務局にお問合せください。

（2）募集人数

15～20名程度（応募者多数の場合はご調整させていただきます。）

※原則として、各団体から1名様のご応募を想定しておりますが、複数名での参加をご希望の場合は遠慮なく事務局にお問合せください。

※参加者は本プログラム対象団体の役職員を想定していますが、その他の関係者（ステークホルダー：自治体、関係ゼネコン・設計会社、関係コンサルティング会社等）のご同行を希望される場合は、個別に事務局にご相談ください。

（3）申し込み方法

お申込みは下記リンクよりお願いいたします。

(4) 留意事項

- 実施期間中の途中参加もしくは途中離団で旅程を調整することは可能です。個別に事務局にお問合せください。
- 募集時点での視察先および旅程は全て予定であり、一部変更になる可能性がございますのでご承知おきください。参加者の皆様には視察内容・視察行程が最終決定し次第、ご連絡いたします。
- 視察に係るチケット代（例：Cosmチケット等）については、別途費用が発生する場合がございます。あらかじめご了承ください。
- 宿泊予定ホテルは3つ星クラスで、全てシングルユースで手配する予定です。北米ではシャワーオンリーのお部屋が増えてきており、バスタブの確保はできませんのでご理解、ご了承ください。（朝食付きで手配予定です。ただし、移動行程によってはホテル朝食の時間外になるケースも想定されます。）
- 連日の視察・バス移動等が予定されています。体調にご不安がある方はご参加を一考ください。
- 現地でのお食事（昼食、夕食）は、基本的に各自で取っていただく予定です。（期間中に事務局主催で参加者の皆様のネットワーキングを目的とした食事会を計画しますので、ぜひご参加ください。）
- 本視察における保険（旅行保険・傷害保険等）への加入は任意ですが、参加中の事故・疾病・盗難等については主催者側では責任を負いかねます。各自の判断にて適宜ご加入ください。
- 視察・ヒアリング・試合時の際の写真・動画撮影の許可は、各地での現地交渉となります。また、事務局にて、事業報告書のため視察の様子の写真撮影を行います。ご理解をお願いいたします。
- 米国へ渡航する際のESTAの取得について
無査証で米国に渡航（入国および乗継）する場合、渡航72時間前までにインターネットを通じて査証免除可否のチェックを受けるシステム（電子渡航認証システム「ESTA」）での申請が義務付けられています（有料）。渡航前に確認をさせていただきますのでご承知おきください。
※Department of Homeland Security（米国国土安全保障省）の公式サイト（英語）
<https://esta.cbp.dhs.gov/>
- その他、ご質問・ご意見がございましたら、下記、事務局にお問い合わせください。

(5) キャンセルポリシー

募集締切後、参加人数が確定いたしましたら、提携旅行会社と事務局の間で団体旅行契約を締結いたします。旅行の構成要素（宿泊、車両、団体航空券等）ごとに取消料の発生時期・料率が異なります。本ツアーはパッケージとしてご案内しておりますが、2025年12月26日(金)以降の取消については、取消料が発生いたします。各構成要素の取消料が発生するタイミング・料率の詳細については、お申込み後にご案内いたします。

(6) オンライン説明会

視察プログラムについて、事務局よりご説明させていただくオンライン説明会の開催を下記にて予定しております。視察プログラムにご関心のある方は、奮ってご参加ください。

- 開催日時：11月18日（火）18:00-19:00

- 開催方式：オンライン
- アジェンダ：
 - 開会・趣旨説明
 - プログラム概要について
 - 募集要項・応募方法について
 - 質疑応答
- 参加申し込み・アーカイブ録画視聴申し込みリンク
https://globaleysurvey.ey.com/jfe/form/SV_cOyag6u85NVtkmG
- 上記リンクよりお申込みいただいた方へ、オンライン説明会参加URL・アーカイブ録画視聴URLをご共有させていただきます。

以上

<お問い合わせ先>

経済産業省 海外展開事業加速に向けた経営人材等育成研修委託事業 事務局

（受託事業者：EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社）

問い合わせ先：eysports.globalbusiness@jp.ey.com